

ヨコハマハック
デジタルによる創発・共創のマッチングプラットフォーム「YOKOHAMA Hack!」
ICT を活用した子ども見守りサービス
保育所等で実施した4製品の実証実験を完了しました!

横浜市では、DX推進の取組として、事業やサービスにおける課題(ニーズ)と、民間企業が有するデジタル技術(シーズ)をマッチングし、課題の解決を目指す創発・共創のオープンなプラットフォーム「YOKOHAMA Hack!」の運営、テクノロジーを活用した実証実験支援を実施しています。

保育所等における園外活動時に、子どもの置き去り等の事故を防止するサービスの改良に向けて、株式会社アルファメディア(神奈川県川崎市)、余白文化株式会社(愛知県名古屋市)、株式会社フォーカスシステムズ(東京都品川区)、株式会社ワイイーシーソリューションズ(神奈川県横浜市)の各社と行ってきた4つの実証実験が完了しました。



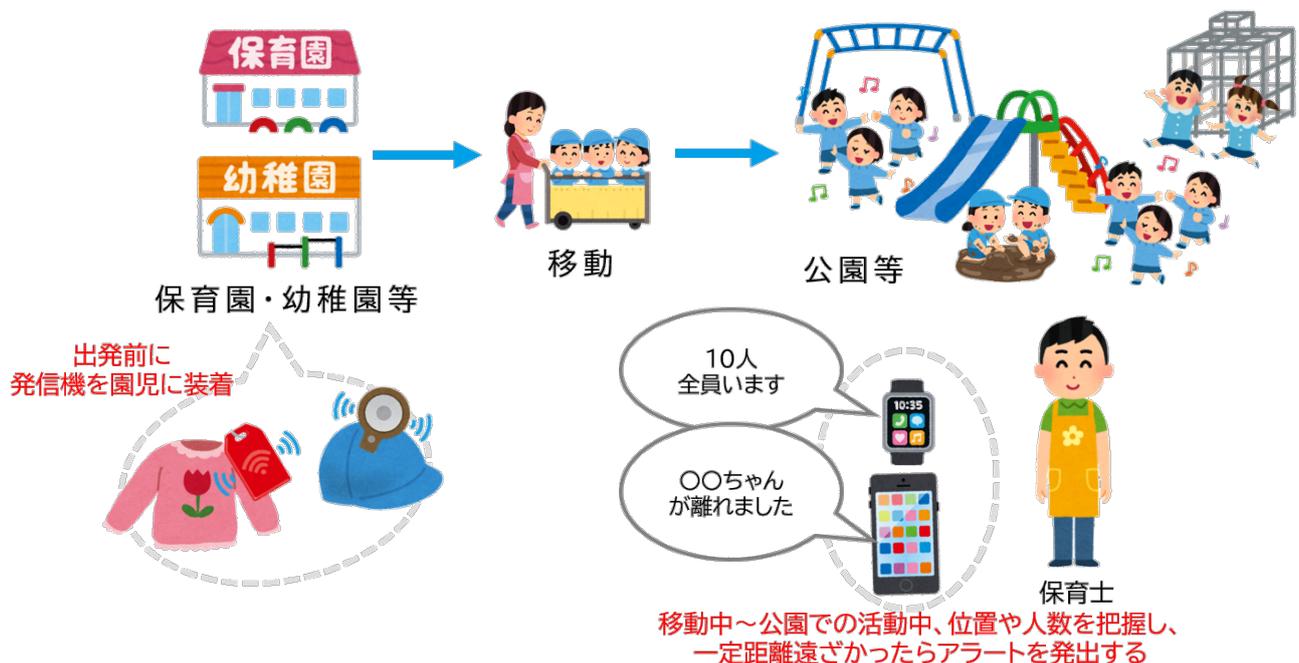
実証実験の背景と概要

ICT を活用した子ども見守りサービスについて、保育所等の関心は高いものの、保育の現場において活用できる製品が少なく、有効な製品を導入できていないという課題がありました。また、活用のためには製品の安全性や装着性、保育士の負担にならないことなど様々な要素を考慮する必要があり、保育所等のフィードバックをもとにした、よりよい製品が求められています。

そこで、保育所等での実運用時の課題と解決策を明らかにし、サービスの有効性を高める改良を加えるため、保育所と協力した実証実験を行いました。

実証実験では園から公園へ徒歩等で移動し、園児の活動中に機器の装着感や使用感等と見守り機能を検証、各事業者の製品開発・改善等に生かしました。

実証実験のイメージ図



実験結果

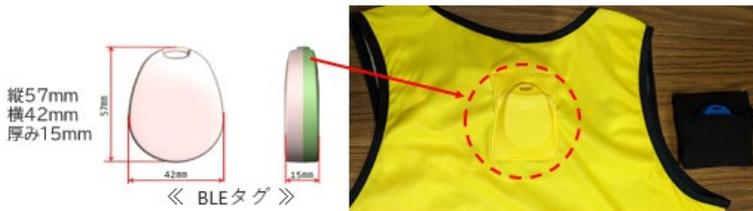
実証実験を行った各社のサービスとコメントについて次の通りです。

■ 株式会社アルファメディア

・ サービスについて

- ・ 専用ビブスまたはアームバンドに挿入したBLEタグを園児に装着し、アプリをインストールしたスマホ(Android)から園児が周辺(半径約50m以内)にいるかを常に検知して見守りを行うシステムです。

・ 園児に装着するタグ



・ 装着方法

- ・ 専用ビブス、またはアームバンド



事業者コメント

机上や社内実証実験ではあがりだせなかった問題点や課題が、実際に使われる現場での実証実験によって明確になり、非常に有意義な機会をいただきました。今回いただいた現場の貴重な生の声と、実験によって得られた分析結果を無駄にすることなく今後の製品作りに生かしてまいります。

■ 余白文化株式会社

・ サービスについて

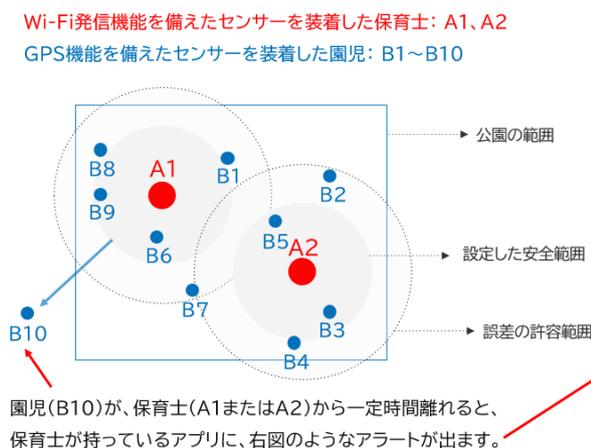
- ・ GPSセンサーを園児に装着し、専用アプリでリアルタイムの位置情報を把握して見守りを実現します。

・ 園児に装着するタグ



・ 装着方法

- ・ マグネットで服を挟んで装着



事業者コメント

ICTを活用した子ども見守りサービスは、利便性と安全性のバランスが非常に重要であることを実感しました。今後はアラートの改善、充電器の開発、新機能の搭載など、改善に関する要望や提案を受けて、各項目を具体的に検討し、サービスの利便性や効果を向上させていきたいです。

■ 株式会社フォーカスシステムズ

・ サービスについて

- 名札バッジや帽子のポケットにBLEタグを入れて園児に装着し、アプリをインストールしたスマホ(Android)から園児が周辺にいるかを常に検知して見守りを行うシステムです。スマートウォッチと連動するので手をふさがないで通知を確認できます。

・ 園児に装着するタグ

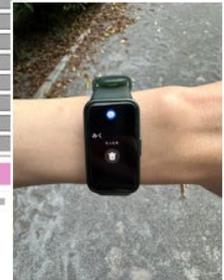


サイズ:46mm×24.5mm×3.5mm
重量:5g
薄型&小型&軽量
園児に装着しやすく、園児への影響も最小限



赤い点線(半径約50m)を出るとアラートが発生

Androidアプリ



スマートウォッチ

・ 装着方法(装着シーン)

服や帽子にクリップや安全ピンで装着



事業者コメント

保育所、保育士、園児を同じ条件で複数回検証し、比較できる貴重な機会を頂くことができました。比較検証することで、よりよい製品開発につなげることができ、2024年3月から製品提供を開始させていただきました。今後も継続して製品改良をし、お客様のニーズに合わせた対応をしてまいります。ありがとうございました。

■ 株式会社ワイイーシーソリューションズ

・ サービスについて

- クリップ等を用いて園児の帽子や衣服にBLEタグを装着し、アプリをインストールしたスマホ(iPhone)から園児が周辺にいるかを常に検知して見守りを行うシステムです。スマートウォッチと連動するので手をふさがないで通知を確認できます。

・ 園児に装着するタグ



スマートウォッチでのアラート表示例

びーこんうおっち
未検知!!
山田太郎
(やまだたろう)
[11:19]



・ 装着方法

- 肩、首元後ろ、帽子、ゴム紐などに付けて装着

事業者コメント

子どもが近くにいた場合も未検知アラートが出てしまう場面も多発していたため、設定値等の見直しを引き続き行う必要がありますが、死角などが多い場所での活動では役立てていただけるシステムであると感じます。屋外活動では精度の安定するGPSセンサーの活用も検討を行います。

※BLE(Bluetooth Low Energy): 低消費電力で無線通信を行う技術。スマートフォンなどに広く利用されています。

※GPS(Global Positioning System): 人工衛星からの電波を受信して、地球上の位置や時刻を測定するシステムです。

裏面あり

実証実験の評価

【保育所等からのコメント】

- ✓ 実際に使用してみると、ICT 機器を保育で活用することの有効性を実感できました。
- ✓ 保育士が使用する際の運用方法や園児の反応にあわせて、事業者から改善や提案をしていただき、実用に向けての可能性が広がったと思う。

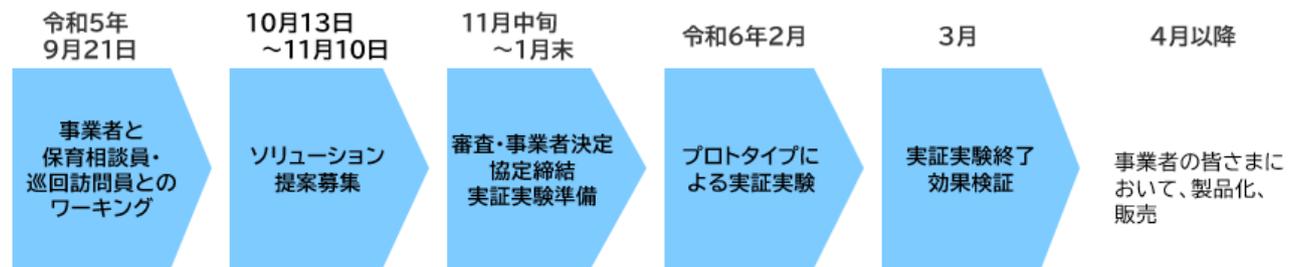
【事業者からのコメント】

- ✓ 机上や社内実験ではあぶり出せなかった問題点や課題が、現場での実証実験によって明確になった。
- ✓ 同じ園で実験を複数回でき、繰り返し比較検証ができる貴重な機会になった。
- ✓ 本検証をもとにした検証結果を今後の製品作りに生かしていきたい。

今後の展開

- ✓ 今回の取組を他の保育所等に紹介するなど、保育現場で活用できるICTサービスの情報発信を積極的に行います。
- ✓ 保育所等への ICT サービス導入にあたっては、引き続き補助金の活用による支援を行います。
- ✓ 今後も、「YOKOHAMA Hack!」の成果を生み出し、「横浜生まれの新たな価値」として全国に発信していきます。

実証事業の流れ



(これまでの経緯)

- ・実証実験に向けたワーキング参加者の募集
<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/digital/2023/0803hack.html>
- ・実証実験に向けたソリューション提案の募集
<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/digital/2023/1013hack.html>
- ・実証実験のスタート
<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/digital/2023/0205hack.html>



YOKOHAMA Hack! とは



YOKOHAMA Hack! Web サイト

<https://hack.city.yokohama.lg.jp/>



お問合せ先

YOKOHAMA Hack! に関すること	デジタル統括本部 デジタル・デザイン室長	洲崎 正晴	Tel 045-671-4761
子ども見守りの課題に関すること	こども青少年局 保育・教育運営課長	岡本 今日子	Tel 045-671-2365